

モデルコア高専5		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	代数・幾何
<b>科目基礎情報</b>					
科目番号	0088	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	制御情報工学科	対象学年	2		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	書道 I (東京書籍)				
担当教員					
<b>到達目標</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現と鑑賞の幅広い活動から書を愛好する心を育てる。</li> <li>・文化、伝統の理解を深める。</li> <li>・書写能力を育てて自己表現する能力を高める。</li> </ul>					
<b>ルーブリック</b>					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	作品を仕上げ提出する	作品を仕上げ提出する	清書不提出 用具不足		
評価項目2	授業前の準備が出来ている 積極的に添削に来る。 練習量が多い	授業中の態度に問題はない	練習量の不足		
評価項目3	臨書することで技能を習得し古典 作品の特徴が理解できる 鑑賞して自分の言葉で表現出来る	古典作品の特徴を理解し書けている	添削した作品を捨てる 集中力にかけている		
<b>学科の到達目標項目との関係</b>					
<b>教育方法等</b>					
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢字の書」さまざまな書風にふれることで、鑑賞、表現の能力を高め、創作に生かしていく。</li> <li>・「仮名の書」色々な書風にふれ、美しさや表現方法を学び、創作に活かしていく。</li> <li>・「漢字仮名交じりの書」身近な題材や自らの思い、感動を語句にし、実用的表現形式に創作する。</li> </ul>				
授業の進め方・方法	実技で、作品、態度もしっかり取り組んでいるかを見ます。				
注意点	「評価割合」のその他20パーセントについては、持ち物（半紙、墨汁、筆太小、硯、文鎮、下敷き）等の用意がされているかを評価する。				
<b>授業計画</b>					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	書へのいざない (1)	書に親しむ (身近な物から)	
		2週	書へのいざない (2)	用具、用材について知る (文房四宝)	
			書へのいざない (2)		
		3週	書へのいざない (3)	姿勢、執筆法を身につける	
		4週	書へのいざない (4)	調和よく書く	
		5週	書へのいざない (5)	書の美しさを知る	
		6週	漢字の書 (1)	古典を学ぶ	
		7週	漢字の書 (1) -2	古典を学ぶ	
	8週	漢字の書 (2)	孔子廟同		
	2ndQ	9週	漢字の書 (3)	九成宮醜泉銘	
		10週	漢字の書 (4)	雁塔聖教序	
		11週	漢字の書 (5)	顔氏家廟碑	
		12週	漢字の書 (6)	牛欄造像記	
		13週	漢字の書 (7)	鄭義下碑	
		14週	行書 (1)	集王聖教序	
		15週	行書 (1) -2	集王聖教序	
16週					
後期	3rdQ	1週	行書 (2)	蘭亭序	
		2週	行書 (3)	風信帖	
		3週	行書 (4)	争坐位文稿	
		4週	隷書 (1)	曹全碑	
		5週	隷書 (2)	木簡	
		6週	篆刻 (1)	印を作ろうNo1	
		7週	篆刻 (2)	印を作ろうNo 2	
		8週	篆刻 (3)	漢字の書の創作	
	4thQ	9週	篆刻 (4)	漢字の書の創作	
		10週	仮名 (1)	基本用筆を学ぶ	
		11週	仮名 (2)	平仮名を書く	
		12週	仮名 (3)	高野切	
		13週	漢字仮名交じり書 (1)	書きたい言葉を古典から調べる	
		14週	漢字仮名交じり書 (2)	書きたい言葉を古典から調べる	
		15週	漢字仮名交じり書 (3)	書きたい言葉を古典から調べる	

		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	80	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	80	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0